

吾妻山砂防通信

第44号



雪化粧した吾妻山山系
(16/1/12撮影)

『阿武隈川水系荒川法面对策工事』を行っています。

- ★工事場所：福島県福島市土湯温泉町上ノ町地内
- ★工事期間：平成27年6月11日～平成28年3月30日
- ★施工業者：東興ジオテック株式会社
- ★工事内容：福島市土湯温泉町の阿武隈川水系荒川と支流の東鴉川の合流点付近に位置する斜面では、東日本大震災の折に地震により落石が相次ぎました。本工事では、斜面からの落石を防ぎ、散策路や足湯を利用する方の安全を確保する為の防災工事を行っています。



工事開始前

足湯



現在の状況

足湯

現在、散策路の一部と足湯はご利用になれません。



ご迷惑をおかけして申し訳ありません

現場代理人からの ひとこと & 本工事の 主な作業内容



阿武隈川水系荒川法面对策工事を担当している柴田です。今年3月完成に向けて、無事故・無災害で施工を行っています。地域の皆様・観光に来られている皆様にはご迷惑をおかけしていますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

①落石防止網工

小規模な落石が発生する斜面を鉄製のネットで覆い、鉄製のボルト(アンカー)を打ち込んで固定します。

②落石防護柵工

高い場所から落ちてくる石を斜面の中腹に立てたフェンス(柵)と支柱で受け止める工法です。

③ロープ掛工

斜面の高いところにある今後落ちてくる可能性が高い大きな石を今の場所にワイヤーとアンカーで固定します。



落石防止ネットを設置している様子

このような取り組みもしています！



作業員は、土湯温泉キャラクター「きぼっこちゃん」のついた反射ベストを着用し、作業にあたっています。



教えて、さぼちゃん！ 「砂防」ってなあに？



砂防とは、土砂災害から私たちの命や暮らしを守るために行われているさまざまな工事や仕事のことで、
例えば、流れの急な川では、大雨などで水が増えると、水の力で川底や川岸の土砂が大量にけずられ、それが下流に運ばれて土砂災害を引き起こすおそれがあります。そのため、けずられた土砂が下流に運ばれるのを防ぐために砂防堰堤(さぼうえんてい)などの施設をつくったりします。また、木のない山は雨などによって斜面が崩れる危険が大きいため、植樹して地表の土砂が崩れるのをおさえたりすることもあります。



①東鴉川砂防堰堤



⑤松川庁舎にて砂防学習

③砂防堰堤の調査

さぼう SABOは世界の共通語

外国で砂防のことをなんというか知っていますか？**SABO**といいます。日本語がそのまま世界の共通語になっているのです。日本の砂防技術がすぐれていること、日本が海外のいろいろな国で砂防の技術指導をしていること、砂防にあたる適切なことばが外国語にはないこと、などが理由で1950年ころから、世界の国々でも使われるようになりました。

どんな仕事をしているの？

このように、①土砂災害を起こさないための工事のほか、②土砂災害が起きてしまったときには、その復旧工事(もとにもどす工事)も行います。また、③砂防施設に異常がないか点検したり、土砂災害が起こりやすい場所がないか点検したり、土砂災害が発生していないか、監視したりする仕事もあります。さらに、④土砂災害が起こるしくみについて研究したり、⑤土砂災害についての正しい知識やいざというときの避難のしかたなどを人々に伝えたりするのも、砂防の大切な仕事です。

次回は、土砂災害ってなんだらう？
どうして土砂災害っておこるの？についてさぼちゃんに質問します！



第18回あづま荒川クロスカントリー大会 ～荒川沿いを1,800人が力走～



クロスカントリーとは野山や草原などの整地されていないコースを走る競技です。

今回は県内外から約1,800名が参加し、県営あづま陸上競技場を発着点として、荒川の河川敷や遊歩道を抜ける自然豊かなコースで実施されました。

部門は全部で16あり、登録有形文化財である「地蔵原堰堤」やその上流にある「荒川大暗渠」を渡る13km部門が最長のコースです。永尾福島河川国道事務所長がスターターを務めた小学生の2.3kmを始まりに各部門が順次スタートし、タイムを競いました。



↑(写真中) 地蔵原堰堤の前を駆け抜けるランナー
←(写真左) 永尾事務所長の合図でスタート！



当事務所からも20名程参加しました！
日頃トレーニングをしている人も
運動不足の人も、多くの方からの声援を受け、
全員完走しました☆

お問い合わせはこちら
(ご意見・ご感想
・砂防に関すること)

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)

〒960-2156

福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14

TEL 024-593-0831

◆福島河川国道事務所HP(<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>)も是非ご覧下さい◆

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)

〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4

TEL 024-591-1207